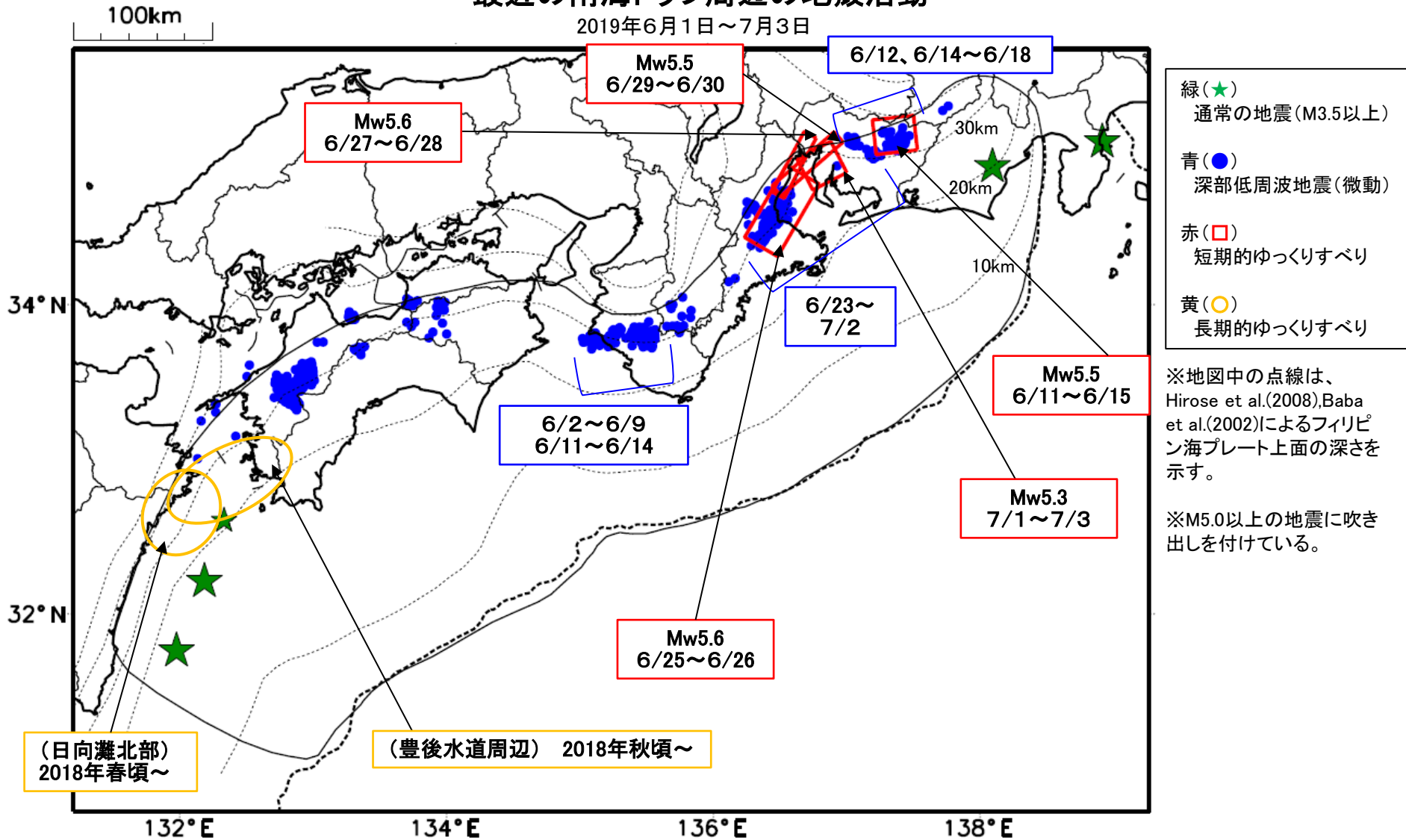


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2019年6月1日～7月3日



通常の地震(M3.5以上).....気象庁の解析結果による。

深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)防災科学技術研究所及び気象庁の解析結果による。

短期的ゆっくりすべり.....【東海】気象庁の解析結果による。【紀伊半島北部】産業技術総合研究所の解析結果による。

長期的ゆっくりすべり.....【日向灘北部】【豊後水道周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和元年6月1日～令和元年7月3日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
6/11	00:25	静岡県中部	29	4.0	2	フィリピン海プレート内部
6/15	05:54	日向灘	18	4.1	2	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生したと考えられる
6/17	13:21	日向灘	32	3.6	1	フィリピン海プレート内部
6/24	19:22	伊豆半島東方沖	8	4.1	4	フィリピン海プレートの地殻内
6/25	14:19	日向灘	27	4.0	1	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■四国東部</p> <p>5月28日～6月1日 6月9日～10日 6月13日～14日 6月17日～19日 6月28日</p> <p>■四国中部</p> <p>6月10日、6月13日 6月19日、6月21日 6月28日、7月1日</p> <p>■四国西部</p> <p>6月1日～3日 6月5日～6日 6月9日～10日 6月12日～21日 6月30日～7月2日</p>	<p>■紀伊半島北部</p> <p>6月10日 6月18日～19日 <u>6月23日～29日</u>・・・(3)</p> <p>■紀伊半島中部</p> <p>6月3日 6月8日</p> <p>■紀伊半島西部</p> <p><u>6月2日～9日</u> <u>6月11日～14日</u> } ・・・(1)</p> <p>6月20日 6月26日 7月3日～(継続中)</p>	<p><u>6月12日</u> <u>6月14日～18日</u> } ・・・(2) 6月26日～27日 <u>6月30日～7月1日</u> ^{注1)} ・・・(3)</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）～（3）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

注1）防災科学技術研究所による解析では、7月2日頃まで継続。

気象庁作成